

ライボック
Laipoc

消臭除菌水生成器用 給水ホース

形名 FW-DN08



本品は、給水ホースと、蛇口接続用給水栓継手、ツバ付き本体継手をセットにした、簡単接続用キット(消耗品)です。裏面の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- 取扱説明書は、いつでも見ることができる所で保管してください。

**取り付けにあたっては、
ホームページをご確認ください。**

地球の恵みを、社会の望みに。

Aw エアウォーター・メディカル株式会社

東京事業所 〒105-0001 東京都港区虎ノ門三丁目18番19号

ホームページ <https://www.awmi.co.jp/>

使用上の注意

消臭除菌水生成器FW-AN08の給水以外に使用しないでください。
水濡れ・破損・ホースの変色等をふせぐため、次のことを守ってください。

(設置時の注意)

- 適合する蛇口形状以外には取り付けできない場合があります。
- FW-AN08本体に接続している青い継手には、この給水ホースは接続できません。本書の取付方法を確認して交換してください。
- 本体継手は、工具を使わずに手で回して本体に取り付けてください。
- 蛇口に水道側の給水栓継手を取り付ける時は、ドライバーが必要です。
- 設置後は、接続部から水漏れがないことを必ず確認してください。
- 火のそばや、高温になる所に設置しないでください。
- 蛇口とホースに負担がかからないように設置してください。
- ホースに折れ・つぶれ・ねじれが無いように設置してください。

(使用時の注意)

- 使用前に各接続部・ホースの点検をおこなってください。
- 接続部にゆるみがある場合は、締め直してください。
- ホース表面にキズが生じた場合は、使用しないでください。

- 使用後は、必ず水道蛇口を閉めてください。
- ホースをはずす時は、水道水の圧を抜いてからはずしてください。本体ユーザーズマニュアルの「よくあるご質問」をご参照ください。
- 使用温度/使用水温の範囲内で使用してください(5℃~35℃)
- 水道水以外(油・薬品・溶剤等)を使用しないでください。
- 給水栓継手を蛇口に付けた状態でホースを引っ張らないでください。(その他)

- 長期使用で各接続部のねじの緩みや、ゴムパッキンの劣化が発生し、水漏れ被害をまねくことがあります。定期的に点検してください。
- 改造・分解は、やめてください。故障の原因になります。
- ◎ 本品は消耗品のため、保証対象外となります。

保管上の注意

- 凍結による破損防止のため、ホースの中の水を抜いて保管してください。
- 保管温度0℃~50℃の屋内で保管してください。

廃棄上の注意

- 各地域で定める処理方法に従ってください。

同梱品



適合蛇口



仕様

- 用途: 消臭除菌水生成器FW-AN08専用給水用
- 適用液体: 水道水
- 樹脂材料: PVC、POM ■ ゴム材料: NBR、CIIR、シリコン
- 金属材料: 亜鉛合金、黄銅、アルミニウム、ステンレス
- 使用温度: 5℃~35℃ (屋内)
- 保管温度: 0℃~50℃ (屋内)
- 使用水温: 5℃~35℃ (凍結なきこと)
- 常用圧力: 0.7MPa (常温)

取付方法



ホースから継手ははずす手順

ホースのロックレバーとツマミを親指と人差し指ではさむように持ち、押さえ込んで、ツバからはずします。



② 水道蛇口に、蛇口接続用給水栓継手を取り付けます。まず、水道蛇口のサイズに合わせて、継手の4本のネジをゆるめてください。
■ 蛇口が入らない場合は、中の白リングを取りはずしてください。
・蛇口の先端を継手のパッキンに密着させて(押し付けて)、4本のネジをドライバーで均等に締めます。



・説明ラベルをはがしてから、継手下のボディを右に回し、ねじ山が1~2mm程度になるまで、しっかりと締めてください。



(注意) この場合は、蛇口接続用給水栓継手ははずし、ホースを直接取り付けください。
■ 洗濯機用ツバ付き水栓

④ 本体付属の継手を交換します。
反時計方向に回し本体からはずす
継手を時計方向に回して取り付ける
FW-AN08本体給水口の、黒いキャップと青い継手を反時計方向に回してはずします(はずした部品は、搬送時の水漏れ防止用に必要ですので、保管してください。)
このセットの「ツバ付き本体継手」をホースからはずし、継手にパッキンを入れ、継手を時計方向にしっかり手で回して取り付けます。

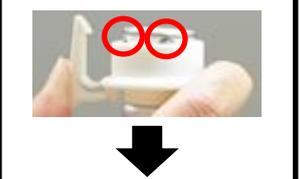
⑤ 水道蛇口に専用ホースを取り付けます。

⑥ 本体に専用ホースを取り付けます。

⑦ 接続後、ホースを軽く引っ張り、⑤と⑥の接続が抜けを確認してください。

ホースを継手につける手順

ホースのロックレバーとツマミを親指と人差し指で押し、ボールが見える状態に引きながら、ホースを差し込みます。



ロックレバーをツバに引っ掛けます。



「よくある質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
ホームページ <https://www.awmi.co.jp/>